

2023年度（令和5年）栄区囲碁普及会総会 議事録

日 時：2023年5月20日（土）14：00～15：30

場 所：あーすぷらざ 中会議室

出席者：今岡、中澤、中村、植田、田中建、山中、佐藤中、三箇、宮川、小泉、林、石田、田中晴、
笠原、目黒（敬称略、順不同） 進行役：目黒

総会議案審議に先立ち議決権の確認を行った。会員総数113名のうち出席者15名、委任状提出者82名の過半数をもって成立することを確認した。

続いて議長の選任を行い、三箇会長を議長に選任、書記に目黒を任命し、議案審議を行った。

議 事

第1号議案 令和4年度 活動報告 資料：2022（令和4年）年度活動報告
三箇会長より、コロナ禍も治まる方向になり栄区囲碁普及会の各教室は2年ぶりに通常通り開講、一部小学校の活動は休止状態であるが、ほとんどのイベント等を従来通り実施した。また、役員交代についての議論を深め、業務マニュアルの見直し・改訂等を実施した活動報告があり。これを承認した。

第2号議案 令和4年度 会計報告、同監査報告 資料：第24期（令和4年度）会計実績
阿部会計担当が急用により会場から退席のため、三箇会長が会計実績を報告。受講料収入が減少したが各教室の経費節減の協力により、単年度の収支決算は約10万円の黒字決算となった。また田中均会計監査担当による監査結果が適正であることが報告され。これを承認した。

第3号議案 令和5年度 活動方針（案） 資料：2023年（令和5年）度活動方針（案）
三箇会長より、7項目からなる活動方針（案）を説明。受講生の募集・勧誘や役員の負担軽減に注力。また、新型コロナの5類移行に伴い制約が緩和されれば従来通りの活動をする旨表明。これを承認した。

第4号議案 令和5年度 予算（案） 資料：第25期（令和5年度）予算案
三箇会長より、予算案を説明。受講生の減少に伴い、受講料収入は減少するが、印刷費等の管理を徹底して単年度収支は1万円程度の黒字となる予算案になっている旨説明。これを承認した。

第5号議案 令和5年度 役員人事（案） 資料：2023年度（令和5年）役員一覧（案）
三箇会長より役員人事（案）を説明。平野秀一氏が上達コース担当副会長補佐に、小泉進氏が広報担当副会長補佐に、笠原高男氏が上達コース担当幹事に就任、佐藤中氏、阿部氏、目黒氏の担当部門変更及び、渡辺紘氏、北原文男氏がそれぞれ役員を辞任する提案がなされ審議した結果、島村和典氏がイベント担当副会長補佐に就任することを追加し承認した。

2023年度（令和5年）総会は、全議案の審議及びその承認を得て終了した。

以上

第1号議案

令和4年度（2022年度）活動報告

コロナ禍も治まる方向になったので栄区囲碁普及会の囲碁教室は2022年4月から開講することにしました。認定会も入門・初級コース及び上達コースともそれぞれ年5回、年4回と通常通りに開催されました。

栄区の他の囲碁団体の栄区囲碁連盟、日本棋院横浜栄支部、楽碁会も囲碁大会等の囲碁イベントをコロナ禍前と同様に開催しました。公共施設及び小学校主催で栄区囲碁普及会が運営協力する一部の囲碁イベントは開催されませんでした。今年度栄区囲碁普及会が行った囲碁普及活動について報告します。

1 子供及び入門者への囲碁普及活動の推進（子供普及担当、入門・初級担当）

コロナ禍はある程度治まったが、「小学校での囲碁普及活動」、「3地区センター及びさかえ活動センターでの入門囲碁教室の開催・運営協力」は一部の小学校、地区センターを除いてその活動は中止の状態が継続している。その状況の中で以下の子供への囲碁普及活動が行われた。

- (1) 鎌倉子供囲碁教室は通常通り開講。講師派遣
- (2) 豊田地区センター夏休み子供囲碁教室の開催
- (3) 本郷小学校キッズクラブでの普及活動。8月には夏休み囲碁教室を開催。
- (4) 豊田地区センターまつり「囲碁体験コーナー」の開催
- (5) 本郷日曜子供教室では、有段者コースの充実の結果、期初有段者5名から、期末6段筆頭に有段者11名になった。

2 イベント参加者増への働き掛け（イベント担当）

- (1) 第18回栄こどもとおとなの囲碁大会
3年ぶりに開催された。参加者は合計65名とコロナ禍前の3年前と比べて大幅に減少した。
- (2) 「GRAND SHIP 大船の囲碁イベント」が初めてのイベントとして開催された。
- (3) 「横浜栄高校三世代地域交流会」「第14回鎌倉子供囲碁大会」は中止になった。

3 入門・初級コース及び上達コースの運営の充実（入門・初級コース担当、上達コース担当）

コロナ禍もある程度治まり栄区囲碁普及会の囲碁教室は2022年4月から開講された。受講生の人数は最盛期と比べて大幅に減少した。

- (1) 開講式は入門・初級コース及び上達コースともに各教室で実施された。
- (2) 認定会
入門・初級コース及び上達コースともそれぞれ年5回、年4回と通常通り実施された。従来の認定会会場は旧本郷地区センターの優先予約で会場が予約出来ていたが、SAKAESTAに変わって以降、会場予約が難しくなり、栄公会堂、あーすぷらざも会場の対象にすることにした。
- (3) 修了式は開講式同様入門・初級コース及び上達コースともに各教室で実施された。
- (4) 入門・初級コースのテキスト
13路盤テキストが50冊印刷された。各教室で在庫・保管されている。
- (5) 入門・初級コースの10級昇級者数と上達コースの初段獲得者数
入門・初級コースの10級昇級者数：8名 上達コースの初段獲得者数：12名

4 栄区囲碁普及会運営維持と効率化（総務担当）

コロナ禍もある程度治まり、正副会長会、幹事会及び総会は通常の状態で開催した。

- (1) 幹事会及び正副会長会を定期的で開催。総会はコロナ禍で2年間メールによる総会であったが、本年度は通常総会を開催した。
- (2) 新任インストラクター研修会を計画したが、役員のみ手不足対策を優先し役員分担アンケート調査を実施した
- (3) 栄区囲碁4団体との連携による栄区囲碁カレンダーの作成。

- (4) 講義の効率化を推進するため「PC 講義ツール操作講習会」を開催。
- (5) 普及会会則の見直しを行い、入会時の活動拠点を明確にすると共に休会届制度を定めた。
また、実情に合わせ弔慰金の支給を廃止した。
- (6) 受講生減少対策の一環として曜日の都合の付かない方でも受講可能な体制とした

5 栄区囲碁普及会の運営維持と対外業務（庶務・渉外担当）

- (1) 会場確保について
「栄子どもとおとなの囲碁大会」会場は“あーすぷらざ”を毎年予約をしたが、栄公会堂が優先予約できることが判明したので、今後栄公会堂を会場として使用することにした。
- (2) 「SAKAESTA」、上郷地区センター、豊田地区センター各施設の、最新登録状況を確認した。
- (3) 受講生&インストラクターの名札を作成した。
- (4) 初級コース 19 路盤&13 路盤共通テキスト各 50 冊の用紙とファイルを手配した。

6 広報活動の充実（広報担当）

- (1) 会報「さかえの石音」第 39 号の発行。
- (2) 第 25 期生募集活動
 - ・募集チラシを 24 か所、425 枚、ポスターを 23 箇所、24 枚配布。
 - ・希望受講コースで曜日が合わないとき、合う曜日の別コースが選択可能か相談出来る募集チラシ、ポスターを 3 地区センターに配布。
- (4) タウンニュースに名刺広告を掲載した。（7 月、1 月）
- (5) SOMPO YUCACY ホームページに栄区囲碁普及会を掲載した。（1 月）
- (6) 新規受講生獲得のため会長から紹介協力願いのメール発信を行った。
 - ・栄区囲碁普及会会員 ・日本棋院横浜栄支部・栄区囲碁連盟
- (7) ホームページ（HP）関連
コロナ禍が治まり栄区囲碁普及会の囲碁教室だけでなく、栄区囲碁連盟、日本棋院横浜栄支部、楽碁会が 2022 年 4 月から活動を再開しました。栄区の囲碁イベントが再開されたので、ホームページのニュース・イベントページに多くのイベントが掲載されるようになった。

7 栄区囲碁普及会運営について

- (1) 財政について
今年度は囲碁教室が 4 月から開講し受講料の収入があったことと経費節減の効果で、約 10 万円の黒字になった。栄区囲碁普及会の財政状況を考えると今後も受講生の増加と経費節減を継続していく必要がある。
- (2) 役員交代について
役員交代について議論した結果、今後役員業務を出来だけ分散して多くの人で役員業務をこなしていった方が良いということになり、インストラクター全員に役員分担アンケート調査を実施した。多くはないですが、一定数の人に役員になっても良いとアンケートで答えていただいたので役員交代の具体的手続きについて検討することになった。又、現在担当副会長ごとに作成している業務マニュアルが旧くなっているため、交代した役員が分かりやすいように全的に改訂した。又この改訂により業務を複数の人に分散できればと考えている

第1号議案

令和4年度(2022年度)担当別活動報告(添付資料)

1 令和4年度(2022年度)子供普及担当活動報告

昨年度に続き、コロナ禍の影響で、「小学校での囲碁普及活動」「夏休み囲碁教室」等、殆どの子供普及活動が中止された。その状況の中で一部子供への囲碁普及活動が行われました。

(1) 鎌倉子供囲碁教室に講師派遣。

毎週木曜日、午後3時～5時迄、開催する事が出来た。

(2) 豊田地区センター夏休み子供囲碁教室

2022年7月28(木) & 29(金)に開催された。

子供の参加者のべ11名、インストラクターは7名参加した。

(3) 小学校では、本郷小学校、放課後キッズクラブが、毎週囲碁教室開催が出来た。

2022年8月24日 午前、夏休み囲碁教室も開催できた。

インストラクター10名、受講生徒17名、の参加でした。

(4) 豊田地区センターまつり「囲碁体験コーナー」

2022年10月15(土) & 16(日)に開催された。

多くの子供を中心に、102名という多数の方が体験してくれた。

インストラクターは10名参加した。

(5) 本郷日曜子供教室では、有段者コースの充実が行われた。

期初有段者5名から、期末6段筆頭に有段者11名となり、高段者特別講師の充実も行う事が出来た。

2 令和4年度(2022年度)イベント担当活動報告

(1) 第18回栄こどもとおとなの囲碁大会

7月18日(月・祝) あーすぶらぎ会議室

参加: Aクラス 19名(子供4名) Bクラス 14名(子供10名)

Cクラス 21名(子供9名) Dクラス 11名(子供5名)

入門・初級クラス 0名 総計65名(子供28名)

所感: コロナ禍後の初めての「こどもとおとなの囲碁大会」であるので参加人数は大幅に減少した。今後、参加人数の増加をはかりたい。

(2) GRAND SHIP 大船の囲碁イベント

2022年11月19(土)に初めて開催された。

子供15名、大人25名合計40名の方が体験してくれた。

インストラクターは11名参加した

(3) 横浜栄高校三世代地域交流会

11月に県立横浜栄高校において、実施計画されたが、コロナ渦のため中止された。

(4) 第16回鎌倉子供囲碁大会

2月に遊行寺において、実施計画されたが、コロナ渦のため中止された。

3 令和4年度(2022年度)入門・初級コース担当活動報告

コロナ禍の影響で、前期は一部教室で2021年4月から有志による自主教室を開き12月から開講となったが今期は全教室での開講となった。2年を超えるコロナ禍及び高齢化の影響で飯島土曜教室は閉鎖のやむなきに至った。

(1) 開講式

全教室が教室毎に実施した。

期初受講生数

本中日曜教室	17名
豊田日曜教室	24名
上郷日曜教室	10名
飯島土曜教室	3名

(2) 認定会

予定通り5回とも実施できたが会場取りに苦慮し、場所と時間が異なってしまった。

教室	累計参加者数	累計昇級者数	上達コースへの進級者数
本中日曜教室	59名	41名	4名
豊田日曜教室	37名	8名	1名
上郷日曜教室	38名	21名	2名
飯島土曜教室	4名	2名	1名
本郷土曜教室	1名	1名	
鎌倉子供教室	4名		

(3) 修了式

全教室が教室毎に実施し開講式とほぼ同数で終了式を終えた。

上達コース進級の10級昇級者は8名であった。

期初受講生数

本中日曜教室	20名
豊田日曜教室	25名
上郷日曜教室	10名

(4) 入門・初級コースのテキスト在庫数

19路盤テキストは引き続き従来版を使用するが13路盤は内容の大幅変更により新規発行した。

13路盤の下記在庫数は現有値のため4月以降の使用数により減数となる。

	13路盤の採用テキスト	9路盤	13路盤	19路盤
豊田日曜教室	栄区囲碁普及会版	13	20(新規)	2+15(新規)
本中日曜教室	栄区囲碁普及会版	15	20(新規)	13+15(新規)
上郷日曜教室	上郷金曜教室版	1	8(新規)	0+20(新規)
上郷日曜教室	栄区囲碁普及会版	-	10(新規)	-

* 栄区囲碁普及会版は2023年2月第8版として普及会共通テキストとして採用された。

* 上郷日曜教室の栄区囲碁普及会版10部は共通予備として上郷日曜教室で保管する。

(5) 飯島土曜教室の廃止

・飯島土曜教室は令和4年9月末に受講生が2名になり年度内を休講し、年度末で廃止した。

休講に際し1名は退会し、1名は本郷土曜教室に移籍した。

4 令和4年度(2022年度)上達コース担当活動報告

コロナ禍の影響が下火になり、以下の上達コース関係の行事を実施した。

(1) 第24期開講式 (各教室にて実施)

受講生 62名 (大人 45名、子供 17名)

(2) 第24期に下記4回の上達コース認定会を実施した。

①第88回上達コース認定会 ('22.5.28) 参加者 35名 審判員 21名

②第89回上達コース認定会 ('22.8.27) 参加者 34名 審判員 22名

③第90回上達コース認定会 ('22.11.3) 参加者 41名 審判員 24名

④第91回上達コース認定会 ('22.2.23) 参加者 39名 審判員 22名

総合結果は添付「24期上達コース第88回～91回認定会累計結果」を参照

今期は12名が初段を達成した。

24期 上達コース認定会 第88回～91回累計結果(1/2)

令和5年(2023年)2月26日

	本郷水曜教室	本郷土曜教室	本郷日曜教室	豊田水曜教室	上郷金曜教室	本中日曜教室
参加者数 a	39	45	6	20	16	4
欠席者数	18	16	18	10	19	0
昇級者数 b (段、級)	10 初、2、3、5、 6、3、1、3、 3、4	6 2、6、1、5、 初、8	4 初、1、初、3	2 3、3	3 2、2、初	1 7
b/a (%)	25.6%	13.3%	66.7%	10.0%	18.8%	25.0%
勝:敗	66勝 51敗	53勝 82敗	20勝 3敗	26勝 34敗	24勝 24敗	6勝 6敗
勝率(%)	56.4%	39.3%	87.0%	43.3%	50.0%	50.0%
@者数(3級以下)c	6	5	1	4	0	0
c/a (%)	15.4%	11.1%	16.7%	20.0%	0.0%	0.0%

初段昇格者	白井康之(88)	木村 博(91)	宮島あい(N)	玉井歳夫(N)	藤澤章二(91)
	舟越市子(N)		田原弘貴(89)		平野秀一(*2)
	後藤三郎(N)		中山 稔(*1)		
			趙 樹傑(90)		

(*1): 栄区民秋季囲碁大会

(N): 日本棋院認定会

(88.89.90.91): 栄区囲碁普及会認定会

(*2): 秋の栄区民囲碁まつり

(K): こどもとおとなの囲碁大会

24期 上達コース認定会 第88回～91回累計結果(2/2)

	豊田日曜教室	上郷日曜教室	飯島土曜教室	栄公会堂教室	鎌倉木曜教室	計
参加者数 a	12	2	0	2	4	150
欠席者数	18	2	0	0	4	105
昇級者数 b (段、級)	5 7、初、7、9、5	0	0	0	4 8、5、4、3	35
b/a (%)	41.7%	0.0%	-	0.0%	100.0%	23.3%
勝:敗	22勝 14敗	3勝 3敗	0勝 0敗	3勝 3敗	10勝 2敗	×
勝率(%)	61.1%	50.0%	-	50.0%	83.3%	×
@者数(3級以下)c	3	1	0	0	0	20
c/a (%)	25.0%	50.0%	-	0.0%	0.0%	13.3%

初段昇格者	佐伯 仁(90)					12名 (内N:4名)

(3) 昇段・昇級規定、実施会場について

下記2件を改訂及び追加。

① 昇段・昇級規定（上達コース）

（改訂11：令和4年7月）

第4項：日本棋院横浜栄支部段級位認定会に「1級位の子供が3勝又は2勝1敗の場合、初段を認定する」を追記した。

この規定により棋力向上の早い子供に対応可能になる。

② 上達コース認定会の会場予約

今年度より使用可能になった SAKAESTA の予約が取りづらく、令和5年3月から栄区公会堂が使用可能になった事より、

今後上達コース認定会の会場は SAKAESTA、栄区公会堂及びアースプラザのいずれかで実施する事になった。

(4) 第24期の修了式（各教室にて実施）。

受講生63名（大人46名、子供17名）

5 令和4年度(2022年度)総務担当活動報告

(1) 幹事会及び正副会長会を定期的で開催し、普及会の円滑な活動と運営に努めた。

また、コロナ禍で2年間メールによる総会を実施してきたが、本年度は通常総会を開催した。

(2) 新任インストラクター研修会を計画したが、役員のみ手不足対策を優先し役員分担アンケート調査を実施した。

(3) 総務担当業務マニュアルの見直しと改訂を行った。

(4) 栄区囲碁4団体との連携、協力関係の構築を図り、栄区囲碁カレンダーの作成を進めた。

(5) 「PC講義ツール操作講習会」を開催し、講義の効率化を推進するための教育を行った。

(6) 普及会会則の見直しを行い、入会時の活動拠点を明確にすると共に休会届制度を定めた。

また、実情に合わせ弔慰金の支給を廃止した。

(7) 新規受講生受付担当として、受講生減少対策の一環として曜日の都合の付かない方でも受講可能な体制を構築した。

6 令和4年度(2022年度)庶務・渉外担当活動報告

(1) 会場確保について

・「こどもとおとなの囲碁大会」会場“あーすぶらざ”の予約をした。

(2) 「SAKAESTA」、上郷地区センター、豊田地区センター各施設の、最新登録状況を確認した。

(3) 受講生&インストラクターの名札を作成した。

(4) 初級コース19路盤&13路盤共通テキスト各50冊の用紙とファイルを手配した。

7 令和4年度(2022年度)広報担当活動報告

(1) 会報「さかえの石音」2年ぶりに発行した。

第39号 令和4年(2022年)9月発行(700部、カラー、4頁)

(2) 第25期生募集活動

1月に募集チラシを24か所、425枚、ポスターを23箇所、24枚配布した。

又募集内容変更（希望受講コースで曜日が合わないとき、合う曜日の別コースが選択可能か相談出来る）に伴い急遽3地区センターに変更した募集チラシおよびポスターを配布した。

(3) 「栄子どもとおとなの囲碁大会」参加者募集ポスターを3地区センターに掲示した。

(4) タウンニュースに名刺広告を掲載した。（7月、1月）

(5) SOMPO YUCACY ホームページに栄区囲碁普及会を掲載した。（1月）

(6) 新規受講生獲得のため会長から紹介協力願いのメール発信を行った。

・栄区囲碁普及会会員 ・日本棋院横浜栄市部・栄区囲碁連盟 （3月）

(7) ホームページ（HP）関連

コロナ禍が治まり栄区囲碁普及会の囲碁教室だけでなく、栄区囲碁連盟、日本棋院横浜栄支部、楽碁会が2022年4月から活動を再開しました。栄区の囲碁イベントが再開されたので、ホームページのニュース・イベントページに多くのイベントが掲載されるようになった。

・HP情報更新

「教室風景」ページ、教室スケジュール、「受講申し込み」ページ、「教室便り」ページ

「さかえの石音」ページ、会員専用ページ

「子ども普及」ページについては、小学校への囲碁普及活動が中止されたままであるので、コロナ禍前のままで、更新されていない。

・栄区囲碁カレンダーのイベント

2022年度栄区囲碁カレンダーに掲載されたイベントの約75%は実施された。

地区センター等公共施設及び小学校主催の囲碁イベントはまだ実施されていない。

・HP運営委員会は開催の予定であったが、開催されなかった。

第24期(令和4年度(2022年度))会計実績

自令和4年4月 1日
至令和5年3月31日

<収入の部>

Table with 4 columns: Item, 4年度 予算, 4年度 実績, 進捗率 %. Rows include 繰越金, 賛助会員, 会費, 受講料・参加料, 教材収入, その他収入, 収入合計.

<支出の部-その2>

Table with 4 columns: Item, 4年度 予算, 4年度 実績, 進捗率 %. Rows include 備品費, 雑費, 当期支出計(b), 繰越金, 支出合計, cf.収支(a-b).

<支出の部-その1>

(単位:円、%)

Table with 4 columns: Item, 4年度 予算, 4年度 実績, 進捗率 %. Rows include 印刷費, 通信・運搬費, 会場費, 資料・教材費, 事務費.

令和5年4月14日

上記の通り報告いたします。

会計 阿部 邦英



監査の結果、適正なものと認めます。

監査 田中 均



第3号議案

令和5年度（2023年度）活動方針（案）

2023年5月より新型コロナが5類に移行されることになったので、新型コロナによる制約は緩和されると考えられる。栄区囲碁普及会の囲碁教室、認定会及び栄区囲碁連盟、日本棋院横浜栄支部、楽碁会の囲碁イベントは従来の形を取り戻して行くと思います。小学校のキッズクラブ、地区センター等の公共施設の対応は現在不明ですが、従来の形に戻っていけば、栄区囲碁普及会としても従来の囲碁普及活動を進めていきたいと考えている。

1 子供及び入門者への囲碁普及活動の推進（子供普及担当、入門・初級担当）

(1) 小学校への囲碁普及活動の推進

本郷小学校以外現在中止になっている小学校10校（栄区9校、港南区1校）への放課後囲碁教室再会依頼、再可能の段階で、派遣講師の再編成を行う。

(2) 3地区センター、活動センターの入門囲碁教室が開催された場合、運営協力の推進

(3) 鎌倉子供囲碁教室の講師派遣

(4) 本郷日曜子供教室の有段者コースの充実

特別講師として、高段者のインストラクターの増員を図る

(5) 地区センター祭りの囲碁コーナー開設を依頼して子供たちの参加と、教室入講に役立てる。

2 イベント参加者増への働き掛け（イベント担当）

(1) 第19回栄こどもとおとなの囲碁大会 7月17日（月・祝） 栄公会堂

(2) 横浜栄高校三世代交流会（11月） 県立横浜栄高校

(3) GRAND SHIP 大船の囲碁イベント GRAND SHIP 大船の広場

3 教室運営の充実（上達コース担当、入門・初級担当）

(1) 上達コース認定会の運営推進（年4回）

(2) 入門・初級コース認定会の運営推進（年5回）

(3) 上達コースのテキスト50部の印刷。入門・初級コース及び上達コースのテキスト在庫管理。

(4) PC利用による教室運営改善

(5) 新規受講生の勧誘

・会員、受講生を通じて新規受講生の勧誘を推進する

・地区センター等の入門囲碁教室を通じて新規受講生の勧誘を推進する

(6) 25期修了式の実施（今後開講式及び修了式ともに教室別を実施することを検討する）

4 囲碁普及会運営の維持・改善（総務担当、庶務・渉外担当）

(1) 幹事会、正副会長会、及び総会の開催。会議のペーパーレス化で印刷費用の削減の検討。

(2) 業務マニュアル改訂版で役員の業務負担軽減と引継ぎの円滑化

(3) 栄区囲碁4団体との連携。栄区囲碁カレンダーの作成。会員名簿と受講生名簿の管理。

(4) 会員名簿のデータ整備による事務処理の効率化。講師派遣の契約書類等の組織的な保管管理

(5) 会場の優先予約

・栄区民活動センター「会議室2」の年間優先予約。正副会長会議に使用。

・7月の「栄こどもとおとなの囲碁大会」会場をイベント担当と連携して栄公会堂を優先予約

(6) 新受講生・インストラクターの名札手配&チーフへの配布

(7) 小学校での囲碁教室実施の場合の支援(用具、テキスト等)

(8) 戸塚区、港南区、磯子区、金沢区民活動センターでのPR継続実施

5 囲碁普及のための広報活動の推進（広報担当）

- (1) 「さかえの石音」の編集発行 年2回
- (2) 募集チラシの配布に際しては、区内外公共施設との連携
- (3) 新規受講生獲得のため知人、縁故者など活用する広報の方法検討
- (4) 2年間中止されていたHP運営委員会の開催
- (5) ホームページの迅速なる情報更新の推進
- (6) ホームページの閲覧増対策推進

6 健全なる運営の在り方について検討改善

- (1) 収入源の検討と支出の見直し
 - ・ 今期の会計実績状況を見て、来期からの受講料値上げが必要か検討する。
 - ・ 経費節減については継続する
- (2) 役員交代について

昨年度実施したインストラクター全員への役員分担アンケート調査の結果を踏まえて役員交代の具体的な検討に入る。

7 公的機関、関連囲碁団体との連携・協力体制の強化

- (1) 区役所・地区センター等の公的機関
- (2) 現在中止になっている「はまっ子・キッズクラブ」等との再開の問い合わせ
- (3) 栄区内囲碁団体との連携強化
- (4) 区外囲碁団体との連携検討

添付資料 各担当別活動方針（案）

第3号議案

令和5年度(2023年度)担当別活動方針(案)(添付資料)

1 令和5年度(2023年度)子供普及担当活動方針(案)

子供及び入門者への囲碁普及活動の推進(子供普及担当、入門・初級担当)

- (1) 小学校への囲碁普及活動の推進
 - ・本郷小学校以外現在中止になっている小学校10校(栄区9校、港南区1校)への放課後囲碁教室再会依頼、再可能の段階で、派遣講師の再編成を行う。
- (2) 鎌倉子供囲碁教室への講師派遣の継続
毎週木曜日午後3時～5時。9名の講師登録
- (3) 本郷日曜子供教室の有段者コースの充実
特別講師として、高段者のインストラクターの増員を図る。
子供達生徒も、六段を筆頭に、有段者前期末11名となった。
- (4) 地区センター、活動センターでの入門囲碁教室の開催、運営協力
 - ・3地区センターでの夏休み囲碁教室の開催、運営協力。
 - ・さかえ活動センターの入門囲碁教室の開催、運営協力。
- (5) 地区センター祭りの、囲碁コーナー開設依頼
子供たちの参加と、教室入講に役立てる。

2 令和5年度(2023年度)イベント担当活動方針(案)

- (1) 第19回栄こどもとおとなの囲碁大会 7月17日(月・祝) 栄公会堂
今まで会場としてあーすぷらぎを使用していたが、今後優先予約出来る栄公会堂を使用する。
- (2) 横浜栄高校三代地域交流会 11月上旬予定 県立横浜栄高校
- (3) GRAD SHIP 大船の囲碁イベント 11月下旬予定 GRAD SHIP 大船の広場

3 令和5年度(2023年度)入門・初級コース担当活動方針(案)

- (1) コロナ禍が収束に迎つつある中各種イベントへの参加等による新規受講生の勧誘
- (2) 夏休みこども囲碁教室の地区センターとの連携強化、推進
- (3) 認定会の運営、推進
- (4) PC利用による授業運営(プロジェクター使用)の拡大
栄区囲碁普及会ホームページの紹介、講義テキストの説明、問題集の説明、ネット碁の紹介

4 令和5年度(2023年度)上達コース担当活動方針(案)

- (1) 第25期開講式 令和5年4月
各教室開始日に各教室で実施予定
- (2) 下記の認定会を規定に準じて実施する。
 - ①第92回上達コース認定会('23.5.21)
 - ②第93回上達コース認定会('23.8.27)
 - ③第94回上達コース認定会('23.11.23)
 - ④第95回上達コース認定会('24.2.25)

(3) 第25期修了式 令和6年3月16日 於：SAKAESTA

(4) 上達コース・テキスト50部の印刷

5 令和5年度(2023年度)総務担当活動方針(案)

- (1) 幹事会、正副会長会、及び総会を開催し普及会の円滑な活動と運営に努める。
会議のペーパーレス化と印刷費用の削減を検討する
- (2) 業務マニュアルの見直しを行い、役員の業務負担軽減と引継ぎの円滑化を推進する。
会員名簿の適正な管理と簡素化の検討
- (3) 栄区囲碁4団体との連携、協力関係を推進する。

6 令和5年度(2023年度)庶務・渉外担当活動方針(案)

- (1) 会場確保
 - ・7/17の「こどもとおとなの囲碁大会」の会場「栄公会堂」優先予約の支援。
 - ・栄区民活動センター「会議室2」の年間優先予約の手続きの実施
- (2) 新受講生と新インストラクタの名札とストラップと名札入れの手配
- (3) 上達コース&初級コース共通テキスト増刷の場合の用紙&ファイルの手配
- (4) 戸塚区、港南区、磯子区、金沢区民活動センターでのPRフォロー
- (5) 小学校での囲碁教室実施の場合の教材手配の支援

7 令和5年度(2023年度)広報担当活動方針(案)

- (1) 囲碁普及活動のための広報活動を推進する
 - ①「さかえの石音」の編集発行 年2回
 - ②募集チラシの配布に際しては、区内外公共施設との連携の検討
 - ③新規受講生獲得のため知人、縁故者など活用する広報の方法検討
 - ④2年間中止されていたHP運営委員会の開催
 - ⑤ホームページの迅速なる情報更新の推進
 - ⑥ホームページの閲覧増対策推進

第25期(令和5年度)予算(案)

<収入の部>

	4年度 実績	5年度 予算	増加率 %
繰越金	180,129	294,082	63.3
賛助会員	0	0	-
会費	0	0	-
受講料・参加料	659,600	644,500	-2.3
本郷土曜	90,600	103,200	13.9
本郷水曜	105,000	115,200	9.7
本郷日曜	40,800	24,000	-41.2
豊田水曜	57,600	36,000	-37.5
上郷金曜	60,000	50,400	-16.0
本中日曜	102,200	79,200	-22.5
上郷日曜	55,400	76,500	38.1
豊田日曜	98,000	100,000	2.0
飯島土曜	10,800	0	-100.0
囲碁大会	39,200	60,000	53.1
共通	0	0	-
子供普及	0	0	-
教材収入	17,000	7,250	-57.4
本郷土曜	2,500	1,000	-60.0
本郷水曜	4,500	2,000	-55.6
本郷日曜	0	0	-
豊田水曜	2,000	0	-100.0
上郷金曜	2,000	300	-85.0
本中日曜	3,000	1,200	-60.0
上郷日曜	1,200	1,250	4.2
豊田日曜	1,800	1,500	-16.7
飯島土曜	0	0	-
囲碁大会	0	0	-
共通	0	0	-
子供普及	0	0	-
その他収入	42,004	31,150	-25.8
当期収入計(a)	718,604	682,900	-5.0
収入合計	898,733	976,982	

<支出の部-その2>

	4年度 実績	5年度 予算	増加率 %
備品費	6,926	2,000	-71.1
子供普及	0	0	-
本郷土曜	0	0	-
本郷水曜	1,415	2,000	41.3
本郷日曜	0	0	-
豊田水曜	0	0	-
上郷金曜	0	0	-
本中日曜	0	0	-
上郷日曜	0	0	-
豊田日曜	0	0	-
飯島土曜	0	0	-
囲碁大会	0	0	-
広報	0	0	-
共通	5,511	0	-100.0
雑費	74,646	92,000	23.2
子供普及	0	0	-
本郷土曜	0	0	-
本郷水曜	0	4,000	+∞
本郷日曜	0	0	-
豊田水曜	0	0	-
上郷金曜	0	0	-
本中日曜	6,500	10,000	53.8
上郷日曜	0	0	-
豊田日曜	0	0	-
飯島土曜	0	0	-
囲碁大会	38,059	48,000	26.1
広報	30,087	30,000	-0.3
共通	0	0	-
当期支出計(b)	604,651	670,260	10.9
繰越金	294,082	306,722	4.3
支出合計	898,733	976,982	8.7
cf.収支(a-b)	113,953	12,640	

<支出の部-その1>

(単位:円、%)

	4年度 実績	5年度 予算	増加率 %
印刷費	84,080	104,500	24.3
子供普及	0	5,000	+∞
本郷土曜	14,446	10,000	-30.8
本郷水曜	9,578	10,000	4.4
本郷日曜	1,830	2,000	9.3
豊田水曜	3,049	3,000	-1.6
上郷金曜	3,599	5,000	38.9
本中日曜	1,590	5,000	214.5
上郷日曜	0	3,000	+∞
豊田日曜	5,257	7,000	33.2
飯島土曜	1,510	0	-100.0
囲碁大会	2,370	2,000	-15.6
広報	21,019	44,500	111.7
共通	19,832	8,000	-59.7
通信・運搬費	4,166	9,300	123.2
子供普及	0	0	-
本郷土曜	420	1,000	138.1
本郷水曜	0	0	-
本郷日曜	0	0	-
豊田水曜	1,680	0	-100.0
上郷金曜	0	1,000	+∞
本中日曜	340	1,000	194.1
上郷日曜	0	2,000	+∞
豊田日曜	0	0	-
飯島土曜	0	0	-
囲碁大会	120	3,000	2,400.0
広報	0	0	-
共通	1,606	1,300	-19.1
会場費	336,730	353,560	5.0
子供普及	0	0	-
本郷土曜	54,210	72,000	32.8
本郷水曜	44,520	46,500	4.4
本郷日曜	24,480	25,000	2.1
豊田水曜	21,240	23,000	8.3
上郷金曜	57,690	55,000	-4.7
本中日曜	0	5,000	+∞
上郷日曜	36,450	44,500	22.1
豊田日曜	44,370	45,000	1.4
飯島土曜	0	0	-
囲碁大会	21,480	7,560	-64.8
広報	0	0	-
共通	32,290	30,000	-7.1
資料・教材費	12,459	35,000	180.9
子供普及	0	0	-
本郷土曜	0	0	-
本郷水曜	0	0	-
本郷日曜	0	0	-
豊田水曜	0	0	-
上郷金曜	0	0	-
本中日曜	0	0	-
上郷日曜	0	0	-
豊田日曜	0	0	-
飯島土曜	0	0	-
囲碁大会	0	0	-
広報	0	0	-
共通	12,459	35,000	180.9
事務費	85,644	73,900	-13.7
子供普及	0	5,000	+∞
本郷土曜	16,772	10,000	-40.4
本郷水曜	3,040	5,000	64.5
本郷日曜	240	500	108.3
豊田水曜	0	0	-
上郷金曜	12,347	10,000	-19.0
本中日曜	7,886	15,000	90.2
上郷日曜	10,520	8,400	-20.2
豊田日曜	4,888	5,000	2.3
飯島土曜	0	0	-
囲碁大会	299	0	-100.0
広報	0	0	-
共通	29,652	15,000	-49.4

令和5年度（2023年度）役員一覧

1. 会 長	三箇 豊	兼HP担当	
2. 副 会 長	目黒 久夫	総務（名簿管理を含む）担当	
	宮川 誠	庶務・渉外担当	豊田日曜教室チーフ
	三浦 武久	広報担当	上郷金曜教室チーフ
	阿部 邦英	上達コース担当	
	林 幸一	入門・初級コース担当	上郷日曜教室チーフ
	田中 建一	子供への普及担当	
	田井 道夫	イベント関係担当	
3. 会計	佐藤 中勇		
4. 会計監査	田中 均		本郷水曜教室チーフ
5. 幹 事	北島 耕一（副会長補佐）	庶務・渉外担当	
	今岡 哲也（副会長補佐）	入門・初級コース担当	
	石田 郁夫（副会長補佐）	子供への普及担当	本中日曜教室チーフ
	平野 秀一（副会長補佐）	上達コース担当（新任）	
	小泉 進（副会長補佐）	広報担当（新任）	
	島村 和典（副会長補佐）	イベント関係担当（新任）	
	田中 晴夫	上達コース担当	
	青井 茂樹	イベント関係担当	
	山中 正巳	総務（新規受講生受付窓口）	
	植田 米男	庶務・渉外	
	中澤 國夫	上達コース兼囲碁連盟窓口	本郷日曜教室チーフ
	笠原 高男	上達コース（新任）	本郷土曜教室チーフ
	権正 茂	上達コース	豊田水曜教室チーフ
	佐野 武彦	子供への普及	
顧 問	佐野 嘉男		
	滝沢 隆		
	牧野 博（会長・広報補佐）		鎌倉子供囲碁教室チーフ
退 任	渡辺 紘氏は広報担当副会長を退任		
	北原 文男氏は幹事を退任		